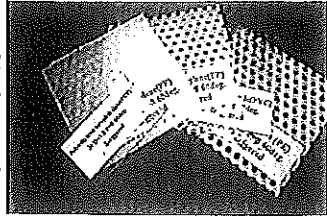


奥谷金網

樹脂パンチング発売

金属代替需要を開拓

工業用金網やパンチングメタルワイヤーメッシュメーカーの奥谷金網製作所(本社=神戸市中央区、奥谷勝彦社長)はこのほど、板厚より小孔径をプレス加工する「スーパーパンチング」の技術を樹脂に応用した「樹脂パンチング」の販売を開始した。今後、国内外の展示会などに新製品を出品し、金属からの代替需要を掘り起こす。



スーパーパンチングの技術を樹脂に応用



奥谷社長

明石のプレス能力増強

同社はこれまで、アルミやステンレスとい

った金属板に小孔径をパンチングするスーパーパンチングの技術により、大型プラント向けやる通用のスクリーン分野などで市場を開拓してきた。

同時に需要家から、樹脂製品へのパンチング依頼が増加傾向にあったため、昨年から技術開発や試作を進めてきた。樹脂は、プレス後にできるヒゲやバリが製品化の障害となっていたが、金型や加工方法の見直しで応用が可能となった(奥谷

智彦専務)。樹脂パンチングの材質は、PPとPE、PET、PC、PVCをラインアップし、標準板厚は3mm、最少孔径は1.5mm、ピッチは8mm。最大加工寸法は1000mm四方とする。

すでに小口や試作の受注があり、今後は金属製品の代替需要や新たな用途開拓に努める。新製品は、6月に東京ビッグサイトで開催される「機械要素技術展」に展示予定で、

海外向けは今年で2度目の出店となる4月開催の「独ハノーバメッセ」や11月の「米FABTECH」でもアピールしていく。

さらに、同業者からの一部事業継承により、門型プレス機を2台譲り受け、このほど主力工場となる明石工場(神戸市西区)への移設を完了。プレス能力は60mmと200mmで、最大厚は1250mm。これにより、プレス機のラインアップが増え、加工範囲やスピードが大幅に向上した。

同社では現在、自社扱いのOEM生産のほか、昨年冬に提携したスズキテクノス(本社=墨田区、鈴木雅之社長)による在庫販売の後押しにより、全3工場でフル操業を敷いている。

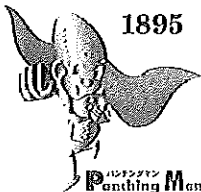
総合金網・パンチングメタルメーカー

株式会社 奥谷金網製作所



年 月 日

- 神戸本社 〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町4丁目5-5 TEL(078)351-2531/FAX(078)361-1484
- 姫路営業所 〒670-0825 兵庫県姫路市市川橋通2丁目50-3 TEL(079)288-0458/FAX(079)288-2077
- 明石工場 〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町(神戸鉄工団地内) TEL(078)974-1907/FAX(078)974-1959
- 堺工場 〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上460 TEL(072)361-9121/FAX(072)361-9122



1895

Punching Men.

<http://www.okutanikanaami.co.jp>

奥谷金網

検索

